

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和 6 年 6 月 5 日

尼崎市長 殿

提出者



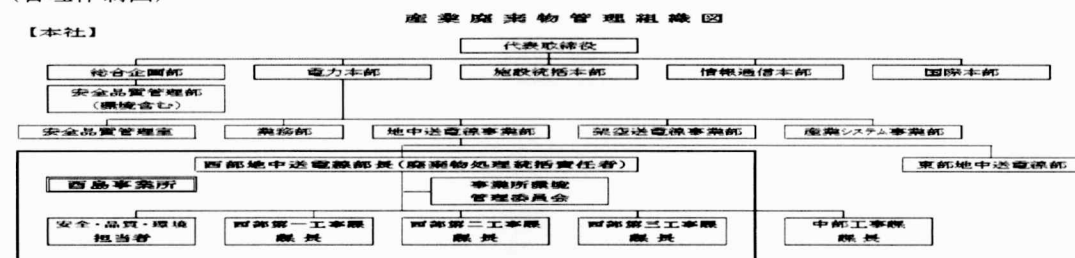
住所 大阪市此花区西島 5-5-23
氏名 住友電設(株) 西島事業所
西部地中送電線部長 山口 裕史
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 06-6462-5791

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	尼崎市 管轄内事業所
事業場の所在地	尼崎市 管轄区域内
計画期間	令和 6年 4月 1日 ～ 令和 7年 3月 31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	08 設備工事業
②事業の規模	完工高 6,312百万円（令和4年度）
③従業員数	118人（令和5年 3月末時点）
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙のとおり

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	別紙の通り
	排出量	t
	（これまでに実施した取組） 〈1500 がれき類〉、〈0200 汚泥〉 ・設計計画の見直し ・躯体等の縮小化 〈2010 建設系混合廃棄物（安定型）〉 ・廃プラスチック類、金属くずの発生抑制	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	別紙の通り
	排出量	t
	（今後実施する予定の取組） ・上記取組みの強化を図る	

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 〈1500 がれき類〉 ・現場におけるがれき類仮置き場の確保 〈0200 汚泥〉 ・収集運搬業者による現場からの即時搬出 〈2010 建設系混合廃棄物（安定型）〉 ・廃プラスチック類、金属くずの集積容器を現場設置	
	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） ・上記取組みを継続する	
②計画		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	別紙の通り t	t
	(これまでに実施した取組)		
	・該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	別紙の通り t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	・該当なし		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	別紙の通り t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	別紙の通り t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	別紙の通り t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
・該当なし			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	・該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	・該当なし		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	・産業廃棄物について再生資源化可能な委託会社を選定しリサイクル化を進めた。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	全処理委託量		
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	・発生する産業廃棄物の再生資源化によるリサイクル化を 今後も継続する。		

(第6面)

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

■ 産業廃棄物の一連の処理の工程

【1500 がれき類】

収集運搬業者（委託）→処分業者（委託） [破碎処理→再資源化]

【0200 汚 泥】

収集運搬・処分業者（委託） [脱水・乾燥処理→再資源化]

【2010 建設系混合廃棄物 (安定型)】

収集運搬業者（委託）→処分業者（委託） [破碎処理→埋め立て処分]

■ 産業廃棄物の抑制に関する事項

① 現状 【 前年度（令和 5年度） 実績 】

産業廃棄物の種類	1500 がれき類	0200 汚 泥	2010 建設系混合廃棄物 (安定型)
排出量	933.0 t	159.7 t	1.4 t

② 計画 【 目 標 】

産業廃棄物の種類	1500 がれき類	0200 汚 泥	2010 建設系混合廃棄物 (安定型)
排出量	465.0 t	79.0 t	1.0 t

■ 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状 【 前年度（令和 5年度） 実績 】

産業廃棄物の種類	1500 がれき類	0200 汚 泥	2010 建設系混合廃棄物 (安定型)
自ら再生利用を行なった産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t

② 計画 【 目 標 】

産業廃棄物の種類	1500 がれき類	0200 汚 泥	2010 建設系混合廃棄物 (安定型)
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t

■ 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状 【 前年度（令和 4 年度） 実績 】

産業廃棄物の種類	1500 がれき類	0200 汚 泥	2010 建設系混合廃棄物 (安定型)
自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t
自ら中間処理により 減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t

② 計画 【 目 標 】

産業廃棄物の種類	1500 がれき類	0200 汚 泥	2010 建設系混合廃棄物 (安定型)
自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t
自ら中間処理により 減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t

■ 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状 【 前年度（令和 5 年度） 実績 】

産業廃棄物の種類	1500 がれき類	0200 汚 泥	2010 建設系混合廃棄物 (安定型)
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を 行った産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t

② 計画 【 目 標 】

産業廃棄物の種類	1500 がれき類	0200 汚 泥	2010 建設系混合廃棄物 (安定型)
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を 行う産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t

■ 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状 【 前年度（令和 5年度） 実績 】

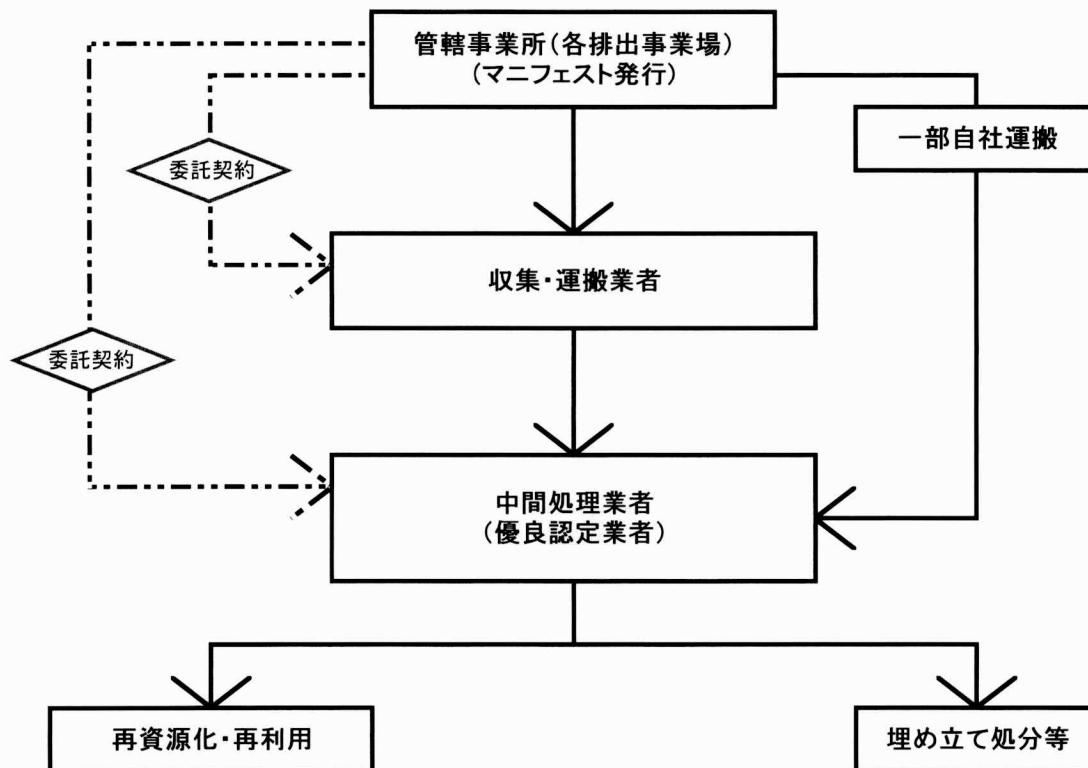
産業廃棄物の種類	1500 がれき類	0200 汚 泥	2010 建設系混合廃棄物 (安定型)
全処理委託量	933.0 t	159.7 t	1.4 t
優良認定処理業者 への処理委託量	933.0 t	159.7 t	1.4 t
再生利用業者への 処理委託量	933.0 t	159.7 t	0 t
認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	0 t	0 t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	0 t	0 t	0 t

② 計画 【 目 標 】

産業廃棄物の種類	1500 がれき類	0200 汚 泥	2010 建設系混合廃棄物 (安定型)
全処理委託量	465.0 t	79.0 t	1.0 t
優良認定処理業者 への処理委託量	465.0 t	79.0 t	1.0 t
再生利用業者への 処理委託量	465.0 t	79.0 t	0 t
認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	0 t	0 t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	0 t	0 t	0 t

以上

産業廃棄物の一連の処理の工程



以上